

## 平成27年度 学校評価アンケート集計結果とアンケートを踏まえた来年度の方向について

各務原市立稲羽西小学校

学校評価のアンケートの集計結果についてお知らせします。いただいたご意見についてもお答えできるものはお答えし、いただいたご意見とアンケートを踏まえて来年度の本校学校経営の方向についてご報告いたします。

回収数 275 (最長子299) 回収率 91.9%

昨年比の見方 : ↑ 向上 → 現状維持 ↓ 下降

A—よくあてはまる B—おおむねあてはまる C—あまりあてはまらない D—わからない

### <学校経営>

数字は%

	評 価 項 目	A	B	C	D	昨年比
①	本校は、保護者が学校の教育内容や指導の手だてについて理解できるように情報提供に努めています。(学校だより、学年だより、学級懇談、ホームページ 等)	71	15	10	4	↑
②	本校は「担任だけで児童を指導するのではなく、全職員で全児童を指導する」という体制で「いじめ等生徒指導に関わる指導」をすばやく対応しようと努めています。	70	20	6	4	↑

### <日課、週課、特色ある活動>

	評 価 項 目	A	B	C	D	昨年比
③	本校は、児童一人一人に基礎的・基本的な力を身に付けさせるために、始業前に単元を絞ってスキルアップ学習や朝活動でスパイラル学習を行っています。また、自主学習のノートについてのがんばりを掲示して励ましています。	70	14	8	8	→
④	本校は、本年度より授業内容を深く理解できるようにするために、外部の専門的な知識を持つ企業や機関に依頼して積極的に出前講座を導入しています。また、「豊かな職業観」をもてるようにするために、「ようこそ先輩」等で職業にあこがれがもてる指導を積極的に進めています。	86	6	4	4	↑
⑤	本校は、全校の児童が心を開放し仲間と仲良く思いきり遊べるように、週1回昼休みを40分設定しています。	86	6	4	4	→

### <教科指導・道徳教育>

	評 価 項 目	A	B	C	D	昨年比
⑥	本校では、「自ら課題を見つけ、追求し解決する力」を身に付けさせるために、児童相互の学び合いができるような授業づくりや、全ての職員で出来る限り児童の良さを理解し、指導ができるように高学年で教科担任制をすすめたり、3年生以上で算数でクラスを3段階に分けて習熟度別授業を進めています。	76	4	8	12	↑
⑦	本校では、道徳の時間の指導を始めとして、どの学級でも、児童の道徳的実践を大切に位置付けるような「よいことみつけ」掲示物を作って、児童への指導をすすめています。また、児童会では「児童のよいことみつけ」を毎日の昼の校内放送に位置づけています。	68	11	15	6	↑
新規 1	本校では、児童の困り感に寄り添い、児童が学習や生活において快適に活動できるように環境や学習指導において「ユニバーサルデザイン」の視点を大切にした指導を進めています。 (教室の掲示物・児童の気が散らないような教室前面の簡素化等)	44	12	10	34	—
新規 2	保護者の方々の悩みや学校の教育活動等で日頃感じていることを積極的に聞くように努めています。 また、いじめや家庭学習等の様々な情報について、校長による教育サロンやPTAの子育て広場などを通して、提供しています。	56	22	8	12	—

<生徒指導> <学校行事>

	評 価 項 目	A	B	C	D	昨年比
⑧	本校では、積極的にボランティア活動ができる児童が増えるようにボランティア手帳を活用して指導をすすめています。	72	12	4	12	↑
⑨	いじめや公共物へのいたずら等に対しては、全校集会や学年集会等で「だめなことはだめ」ときっちり指導し、よりよい行動ができるように努めています。	75	14	5	6	↑
⑩	行事では本年度の運動会や稲西学級などの司会進行を児童会が行うなど、児童の主体性を生かし、自信につながるような指導方法の工夫を心がけています。	82	12	4	2	→

<教職員>

	評 価 項 目	A	B	C	D	昨年比
⑪	職員は、保護者の問い合わせや来校に対して、誠意ある態度で対応できるよう努力をしています。	65	16	11	8	→

<学校管理・安全管理>

	評 価 項 目	A	B	C	D	昨年比
⑫	教室を始め、校舎内外等の生活環境を整備するように心がけています。また、児童の安全を確保するため、学校内の施設・設備の安全管理を心がけています。	56	24	16	4	→

<来年度、学校に一番力を入れてほしいこと>

来年度、本校に一番力を入れて欲しいことは何ですか。

項 目	希望数	項 目	希望数
ア 基礎的・基本的な学力	221 ↓	キ 挨拶、言葉遣い等の礼節	99 ↑
イ 発展的・創造的な学力	111 ↑	ク ルールやモラルを守る規範意識	33 ↑
ウ 考えや意見を表現する力	45 ↑	ケ 自主・自立の精神	7 ↑
エ 他人を思いやる温かな心	55 ↑	コ 個性の伸長	18 ↑
オ 自他の生命を尊重する心	65 ↑	サ ボランティア精神	122 ↓
カ 時間等基本的な生活習慣	38 ↓	シ 体力づくり	12 ↓
ス その他	性教育 災害時に危機管理指導について 登下校の安全 等		

来年度の方角について

本校の職員の自校反省等も踏まえて、来年度は、上記のご意見を参考にして次のことを重点にしていきます。

- ① 3年生以上の学年で単元によっては算数の習熟度別の少人数指導を行います。  
(学年を3つに分けて、児童の算数の困り感解消のための指導を進めます。)  
・低学年では、単元によってTTの授業をおこないます。
- ② 出前講座をさらに積極的に行っていきます。  
(社会科・理科・体育科・家庭科・情報等)
- ③ ユニバーサルデザインを大切にしたい学校環境や指導を進めます。  
(日常生活での児童の困り感を解消できるような環境作りや授業づくりをすすめます。)
- ④ 学級担任だけでなく、教科の専門性を生かした他教員による授業を高学年を中心に行います。(教科担任制)
- ⑤ 電子黒板を活用した授業を積極的におこない、児童の理解が深まる努力をします。

**<その他>**

記入いただいたご意見はすべて参考にさせていただきますが、周知をお願いしたい内容について、ご紹介します。

**ご意見** ホームページが昨年よりも更新されていて工夫されているが、もっといろいろな情報をのせてほしい

お答え ホームページにつきましては、昨年1月よりホームページをリニューアルいたしました。更新の頻度につきましては、今後とも努力していきます。また、ホームページでは、児童がホームページからダウンロードして学習できる自主学習のコーナーを設置したり、学校の歴史がわかるように様々な情報提供できるように工夫したりしていきます。

ホームページアドレス <http://www.mirai.ne.jp/~inanisho/>

**ご意見** ・12月・1月に下校時刻を早くしてもらったことは、遠いところから通っている児童にはありがたい。  
・下校時刻を早くして授業時間数は大丈夫なのか？不安である。

お答え 昨年度までは、12月は、日の入りが非常に早く、冬至前には日の入り時間が4時30分のころに、本校では下校時刻が4時5分でした。一番遠い地域の児童が家庭に到着する時間には真っ暗になっている現状でした。児童の安全を第一に考えた時、下校時刻を早めるのは、学校として必要な措置だと考え、本年度は12月と1月のみ下校時刻を15時35分にいたしました。その結果、授業時間が減少して教育課程がちゃんとできているかというご意見がありました。本校は文部科学省が学習指導要領に定める標準時間数に余裕を持たせ、災害による休校やインフルエンザによる学級閉鎖等に対応できるようにしています。例えば、本年度6年生の場合、国が定める総授業時間数は980時間ですが、それをかなり上回る時間取って様々な場合に対応できるようにしています。他の学年も同様です。

**ご意見** 学校は「呼び捨て・あだ名」を認めていませんが、なぜ呼び捨てが悪いのですか。それと友達から「～ちゃん」「～君」と呼ばれたいはず。言葉だけの指導より、もっと大事なことがあるのではないかと。あいさつもできていません。

お答え ご指摘の通り、あいさつについては多くの方々から学校の指導に努力が足りないというご意見をいただいています。あいさつ指導には力点を入れて全校職員で取り組んで行くようにお約束します。呼び捨て・あだ名については、校長としての教師経験から「呼び捨て」「あだ名」が横行している学級は必ずいじめが存在していました。あだ名や呼び捨ては、相手の児童を見下した言葉です。確かに形だけとご指摘いただくかもしれませんが、日本人としての言葉を大切にされた指導にもなると考えます。「あだ名・呼び捨て」は多くの児童が不快に感じているということからもご理解いただきたいと思えます。

**ご意見** 運動会の昼食を教室で児童だけで食べるようにできないか。大家族で食べられる家庭はいいが、母子家庭や仕事の都合で親が行けなかった児童がかわいそうだと思う。

お答え ご意見のとおり、児童がづらい思いをされていた状況を学校が知らなかったとするとこれは大変申し訳なかったと思えます。本来、運動会の昼食は、家族で仲良く食べることで家庭の団らんを大切にしたいという願いが込められていたと思えます。この願いを大切にしながらも、ご家庭の都合で児童にとって叶わない場合もあると思えます。大切なことは、児童が独りぼっちで悲しい思いをさせないことです。来年度からは、このような状況が想定される場合は、学校として希望のご家庭に対して職員と共に校内の別室を設定して昼食の場を作ったり、保護者の皆さんからのご希望を聞いて進めようと思えます。

**ご意見** ・ビオトープに遊びに行った時にベンチに釘が出ていて危なかった。安全管理はどうなっているのか。  
・プールの南側の排水のにおいが気になるが、何とかならないか。

お答え ビオトープにあるベンチや椅子についてご意見をいただいてから総点検をいたしました。ベンチ・椅子とも老朽化が進んでおり、出ている釘を撤去するとともに、安全に問題がある物については撤去いたしました。今後は安心してお使いいただけるようにいたしました。プールの南側にある排水溝については、市当局に調査・修繕願いを申請中です。

**ご意見** 朝の会等でのSST（ソーシャルスキルトレーニング）をやってくれることに感謝しています。ユニバーサルデザイン等で教室掲示をすっきりさせるのも子どもが落ち着いていいと思えます。「いじめ0宣言」など人権教育に力点を置いてほしいです。

お答え 大変ありがたいご意見をいただき感謝しています。本校では、ユニバーサルデザインの視点をふまえた授業などの改善に力点を置いています。今後は児童が落ち着いて学習できるように進めていきたいと考えています。「いじめ0」については、本校はいじめは人間がいる以上、どの世界でも起こりうるものであり、いじめ0は大変難しいと思っています。

しかし、いじめが起こったときにそれを解消することが大切だと考えます。本校では、いじめ解消100%をめざしていきます。

<b>ご意見</b>	<b>専門家の人にいろいろ教えてもらうのは子供達も喜んでいて。とくに「ウナギ博士」を呼んだのはすごいと思った。今後もっと、出前講座を増やしてほしい。</b>
------------	--------------------------------------------------------------------------------

お答え 昨年度より、出前講座をできる限り学校教育に導入してきました。専門家の生の話は含蓄があり、児童の将来のキャリア教育にも好影響があると考えます。今後はさらに学校の教育活動の中に取り入れて、児童の意欲を高める工夫をしていきます。

<b>ご意見</b>	<b>・家庭学習が少ないと思っています。 ・漢字ドリル・計算ドリルの繰り返し3回は意味があるのか。 ・宿題が多すぎないか？・宿題の量が担任によって差がある。統一はできないか。</b>
------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

お答え 家庭学習は、学校で学習したことが定着できるようにするには大変大切な学習です。それぞれのご家庭にご協力いただき、児童のご支援をいただかなければなりません。今回のアンケートでも多数ご意見をいただきました。本来、家庭学習は、学校で学習する前の予習・学習後の復習によって児童の学習の定着をはかるためにお願いしています。例えば、計算の力や漢字の習得は繰り返しが大切です。3回という数が問題ではなく、児童が身につけることが大切です。ご意見を参考にして検討させていただきます。また、学年による統一は、ある面必要であると考えます。職員に周知していきます。

<b>ご意見</b>	<b>1階の廊下・トイレが汚いので、ちゃんと掃除してほしい。</b>
------------	------------------------------------

お答え 学校をきれいにすることは、指導の中で大切なことです。本校では、児童が掃除に集中できるように「さしすせそうじ」を合言葉にして指導を進めています。しかしながら、ご意見のように掃除の質が十分ではないことを大変反省しています。今後は、職員全員で掃除を徹底するようにしていきます。

<b>ご意見</b>	<b>あいさつができないと思います。不審者対応の指導をしっかりとしてほしいです。</b>
------------	----------------------------------------------

お答え あいさつは、とても大切です。あいさつができない人は社会の中でも敬遠されることを見てもその大切さがわかります。本校では、外では、元気にあいさつを地域の人に見えるようにすること、校舎内では、時と場合に応じて会釈等をするように指導をしています。また、徹底できていないのが本年度の反省です。このあいさつ指導は、不審者対応にも大変密着したものです。全国の多くの事例を見ますと、「あいさつをすることは不審者対応にも繋がる」と言われています。今後はさらに徹底いたします。また、校舎のセキュリティ対策ですが、北者1 F 東に防犯カメラを設置いたしました。また、始業後の北門を閉めることは今後検討していきます。

<b>ご意見</b>	<b>通学班がばらばらに歩いて危険である。班長がしっかりと旗を出せていない。</b>
------------	--------------------------------------------

お答え 通学班の指導はご意見をいただいたとおりの状況があります。班長が安全旗を使って横断をさせるときの指導や、あいさつ・並び方などを各担当の職員が通学班会議の時間があるから指導するのではなく、常に指導ができるように職員で確認をしていきます。

<b>ご意見</b>	<b>厳しすぎる先生がいると聞いている。また、先生によって子供の意見を聞いてくれない先生がいるようだ。</b>
------------	---------------------------------------------------------

お答え 児童への指導が厳しいというご意見は、教師として厳粛に受け止めなければならないと思っています。誰でも、褒められて育つものです。ただ、褒めるのではなく、児童のどこが良かったのかを児童をしっかり観察し、児童の良さを伸ばす指導ができるように職員研修などで研鑽を積んでいけるようにいたします。

<b>ご意見</b>	<b>学年通信などで、各教科の学習進捗を教えてもらいたい。親にとって、子どもが今何を学習しているのか分からないのは不安である。また、算数など、今ここでつまづきやすいなどのポイントを学級通信や学年通信で出してほしい。</b>
------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

お答え 学年通信に各教科の進み具合を記入することについて、学校として進めていきたいと考えています。

#### その他の意見

- ・学校は閉鎖的だと思ってきたが、敷居が低くなったような気がする。
- ・「校長先生と語る会」をもっとたくさん開いてほしい。
- ・学級通信をもっと出してほしい。学年や学校で、1ヶ月1枚と決めているのかと思うほど、枚数が少なすぎる。
- ・担任ではなく、別の先生で入ってくれる先生が、話を聞いてくれなかったり男子ばかりしかると聞いている。
- ・6年生の修学旅行のスナップ写真をみて、先生も含めみんなピースをしているのはいかがなものか。
- ・子育ての悩みが多いので、いろいろ相談にのってもらいたい。